

キャラクター名
神月綾香 (かみつき あやか)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン サラマンダー	ワークス	何でも屋	カヴァー	大学生
オプション		年齢	22	性別	女性
覚醒	犠牲	衝動	恐怖	初期侵食率	33 %
出自	名家の生まれ	経験	約束	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	3	1	0			4	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
神月流無形流刀術:		0				
└雪桜	白兵	12r	4	10		C値7 コスト7、自HP-1d。 :1+2+3
└100↑	白兵	17r	4	10		射撃より攻撃力が出る射撃や知覚、力強い射撃のように感じるその射撃は鋭くそれと異なる、故に無防備。
└氷花		0				自身または範囲選択でダメージ7d。コスト6(8)。 :5+6(+7)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ユニークアイテム: 妖刀	
ウェポンケース	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: 警察官	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
“賢者の石 (しち) イド(カスガ)”	P	N		
神月寒白	P 憧憬	N 悔悟		
瀬瀬戸水	P 友情	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ハヌマーン	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-1v(下限値7)							
電光石火	3	3	メジャー/リアク	-	-	-	-	
効果:	ダイス+[1v+1]個。使用后1dのHPを失う							
援護の風	4	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	ダイス+lv個。1ラウンドに1回。							
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	自動	100	
効果:	C値-1(下限値5)。1シナリオ1回							
氷雪の守護	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ダメージを-(lv+1)D点。1ラウンドに1回							
ダイヤモンドダスト	1	3	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果:	氷雪の守護+-3d							
吹雪の守護	1	2	オート	至近	範囲(選択)	自動	80	
効果:	氷雪の守護の対象を範囲(選択)にする。							
氷の理	★	-	メジャー	至近		自動	-	
効果:	温度を超低温に低下させ手で物体を冷やせる							
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	垂直の壁や水面でも平地と変わらず行動できる							
彼方からの声	★	1	メジャー	視界		自動	-	
効果:	雑踏の中で秘密の会話やLvkmの向こうに声を響かせたりもできる。RCによる判定を行わせてもよい							
効果:								
効果:								
効果:								

「えっと…神月、綾香…です。…宜しくお願ひしますね。」
「本が好きなんですか？奇遇です、私もなんです！ミステリーですか？それともホラー？ファンタジーや青春物とか…どれもいいですよ！私は——あ、すみません…つい……」

誕生日 : 10月10日
好きな物 : 読書・落ち着いた空間・秘密だけ日本刀鑑賞
嫌いな物 : 声が大きく失礼な人・砂糖入りのコーヒー(微糖)
imagesong : 『凜として咲く花の如く』

■経歴
文学系の大学に通う女性。
退魔の家系であり月華十二錠家の一つである『神月家』に生まれる。
神月家、彼女の家は表面上剣道の道場として開かれているがその裏では古来から受け継がれている剣術を主とした退魔の家系としての側面を持つ。
退魔としての教養、その剣術は兄である神月寒白に継承されたため彼女は神月家のその側面を知る事は無いかと思われたが、彼女が13歳の時に起きた兄の親殺しの一件後彼女が当主候補となった為彼女も神月家に関わる物事を継承することになる。
前述の一件後は両親、兄が去り一人残った彼女は神月家の剣術を学びながら祖父に育てられ過ごす。その家系上多少の差異はあれど、神月家としての仕事も分家や祖父が取り仕切っていた為彼女自身は学校に通い、友達を作り、一般的な人間と同じ生活を送っていた。
そして6年後、19歳の時、大学生として暮らしていた彼女はとある事象の最中再び兄と対する事になる。
両親を殺した事の憎悪、唯一の肉親への感情など様々な思いが巡る中対峙、刃を交わした後互いの血が交わり広がる中で兄に刃を向けながら「私は貴方を許(こ